

船木小学校 3～6年生児童じどうのみなさんへ

「読書の秋」という言葉ことばがあります。「秋は、暑あつさがおさまって  
すごしやすくなり、本を読むのに、ちょうどいい季節である」と  
いう意味です。

読書の習慣しゅうかんをつけることで、読解力どつかいりよくや思考力しこうりよくの  
心を豊ゆたかにしたりすることができます。

また、スマートフォンやコンピュータで必要な情報ひつよう じょうほうをさがしたり、  
好きなウェブページ（ホームページ）を見たりするのも、読解力どつかいりよく  
を鍛きたえることは、重要じゅうようです。

物語や長い話を読むのが苦手にがてな人は、絵本や詩の本、図鑑ずかんやノン  
フィクションの本（理科や社会科などの読みものなど）」などから、  
自分にあった本をさがして、今年の「読書の秋」は、読書にチャレ  
ンジしてみてください。

また、「読書通帳」は、自分の学習あしあとの足跡でもあります。長い  
タイトルの本は省略しょうりやくしてもよいので、記録きろくを残のこしていってくだ  
さい。

高学年になると気恥きはずかしさもあるのかもしれませんが、ぜひ、  
「読書賞」にも挑戦ちようせんしてください。「読書賞」は船木小全校での取  
り組みです。図書室前の「みんなの読書の木」が3・4・5・6年  
生きだいの名前でいっぱいになることを期待しています。

※ 難しい言葉があったら、休み明けに、担任の先生に質問して  
みてください。

令和4年9月23日

伊藤 昭広